

○ 第4 回検討会の目標

建物内外の全体的な空間イメージの共有

○ 議事

(1) 前回内容の振り返り (10 分)

第 3 回検討会でどのような議論を行ったか、「動線」と「ゾーニング」の観点から振り返り、両グループの共通点及び相違点並びに考え方について全体で共有し、敷地見学ではどのような点に着目すべきか確認します。

(2) 敷地見学 (50 分)

第 3 回検討会で設定した動線やゾーニング案について、現地の情報を基に確認するために、実際に敷地へ足を運び、グループごとに見学します。

「文化ホールの建設計画」を検討するという視点で敷地を見、適宜気が付いたことを敷地図に書き込んでいただき、後程共有します。

(※ 筆記用具等は事務局で準備します。)



敷地見学のイメージ

(3) グループディスカッション (空間イメージの検討・70 分)

会議室へ戻り、敷地見学で気付いた点を敷地図に書き込みながら共有します。

また、第 3 回検討会で想定した「動線」や「ゾーニング」についても、敷地見学の結果を踏まえて確認、必要に応じて見直します。

その後、諸室やホールの配置について、使われ方を想定しながら、諸室の面積ごとに作成したプレートを用いて検討し、施設内の空間イメージを作成します。



検討のイメージ

会議中は、北海道大学スタッフがスケッチやCG モデル等で意見を可視化し、グループ内で齟齬が起きないように注意しつつ、イメージの共有を図ります。

(4) 成果の共有 (20 分)

第 4 回検討会の経過について全参加者で振り返り、検討に際して配慮した点や得られた気付きなどを共有します。